



例題と解説

例題 1

4.5mで360円のリボンがあります。このリボン1mは何円ですか。

答え 80円

[例題 1 の解説]

例えば3mで150円のリボンであれば、 $150 \div 3 = 50$ より1mは50円になります。

小数も整数と同じで特別な数^{とくべつ}ではありません。小数も整数と同じように計算します。

$360 \div 4.5 = 80$ より1mは80円であることがわかります。

例題 2

2.8Lで504円のジュースがあります。このジュース1Lは何円ですか。

答え 180円

[例題 2 の解説]

小数も整数と同じように計算します。

$504 \div 2.8 = 180$ より1Lは180円であることがわかります。

例題 3

5.6Lで3.92kgの牛^{ぎゅう}乳^{にゅう}があります。この牛乳1Lは何kgですか。

答え 0.7kg

[例題 3 の解説]

小数も整数と同じように計算すればよいので、 $3.92 \div 5.6$ で求めることができます。

5.6を10倍にして、3.92も10倍してひっ算で計算します。 $39.2 \div 56 = 0.7$

$$\begin{array}{r} 0.7 \\ 5.6 \overline{) 3.92} \\ \underline{392} \\ 0 \end{array}$$



例題と解説

例題 4

4.5mのロープを0.7mずつ切り分けます。何本できて何mあまりですか。

答え 6本, 0.3m

[例題 4 の解説]

$4.5 \div 0.7 = 6$ あまり0.3 より6本できて0.3mあまりです。

$$\begin{array}{r} 6 \\ 0.7 \overline{) 4.5} \\ \underline{4 } \\ 0.3 \end{array}$$

小数点はわられる数のもとの
小数点にそろえてうちます

例題 5

ノート1冊の値段は270円でペン1本の値段の1.5倍です。ペン1本は何円ですか。

答え 180円

[例題 5 の解説]

例えば□円のペンの2倍が300円だとします。

このとき、 $\square \times 2 = 300$ より、 $\square = 300 \div 2 = 150$ 円であることがわかります。

ペン1本の値段を□円とします。

$\square \times 1.5 = 270$ より、 $\square = 270 \div 1.5 = 180$ 円

$$\begin{array}{r} 180 \\ 1.5 \overline{) 270.0} \\ \underline{15} \\ 120 \\ \underline{120} \\ 0 \\ \underline{0} \\ 0 \end{array}$$



例題と解説

例題 6

0.8mで240円のロープがあります。このロープ1mは何円ですか。

答え 300円

[例題 6 の解説]

3mで360円のロープがあります。このロープ1mは、 $360 \div 3 = 120$ 円であることがわかります。

小数も整数と同じように計算します。 $240 \div 0.8 = 300$ 円

1より小さい数でわるとわられる数は大きくなります。

例題 7

3.6mで0.72kgのロープがあります。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) このロープ1mは何kgですか。
- (2) このロープ1kg分は何mですか。

答え (1) 0.2kg (2) 5m

[例題 7 の解説]

- (1) 3mで6kgであれば1mは $6(\text{kg}) \div 3(\text{m}) = 2(\text{kg})$ となります。

同じように計算します。 $0.72 \div 3.6 = 0.2\text{kg}$

- (2) 3mで6kgであれば1kg分は $3(\text{m}) \div 6(\text{kg}) = 0.5(\text{m})$ となります。

同じように計算します。 $3.6 \div 0.72 = 5\text{m}$

整数の簡単な問題でためしてみればわかりやすくなります。

ポイントまとめ

- ・ 小数も整数と同じで特別な数ではありません。小数も整数と同じように計算します。
- ・ 1より小さい数でわるとわられる数は大きくなります。
- ・ 整数の簡単な問題でためしてみればわかりやすくなります。